

IXIL ハイグリッドフェンスNA型 傾斜地

取付説明書

- このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- この取付説明書に示した表示記号の内容は、製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためのものです。
表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容（指示）にしたがってください。
- この取付説明書では、次のような記号を使用しています。

安全に関する記号 記号の意味


警告

- 取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示しています。


注意

- 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示しています。

一般情報に関する記号


ポイント

- 取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。
- 守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。



- 取付説明の内容全体（個々の説明枠）にかかる注意事項を示しています。
- 取付説明の内容に制限がある場合の条件を示しています。


補足

- 説明の内容で知っておくと便利なことを示しています。

<施工の前に>


警告

- フェンスは隣地境界を目的に設置するものです。防護柵や手すり等としては使用しないでください。


注意

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。

<施工上のご注意>


注意

- 支柱の水抜き孔は、モルタル等でふさがないでください。

■梱包明細表

【1A】支柱セット（H-600～H-2000用）

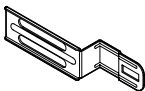
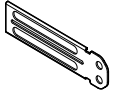
名 称	略 図	員 数
		H-600・800・900・1000 1200・1500・2000
支柱(φ50.8)		1

【1B】支柱セット（H-2400～H-4000用）

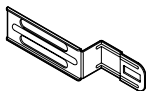
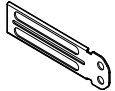
名 称	略 図	員 数		
		H-2400	H-3000	H-4000
支柱(φ60.5)		1	1	1
支柱(H-4000専用)		—	—	1

■つづき

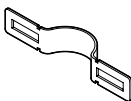
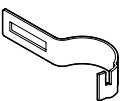
【2A】 傾斜地ストレート継手セット (H-600～H-2000用)

名 称	略 図	員 数		
		端部	中間部	コーナー部
傾斜地ストレート継手		2	4	—
傾斜地コーナー用 ストレート継手		—	—	4
傾斜地コーナー金具		—	—	4
継手固定金具		2	4	4
【2A-1】 M8×65角根ボルト		2	2	2
【2A-2】 M8×25角根ボルト		2	4	4
【2A-3】 M8×16六角ボルト		—	—	4
【2A-4】 M8用六角ナット		4	6	10
【2A-5】 M8用平座金		4	6	14
取付説明書〈C344〉	—	1	—	—

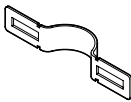
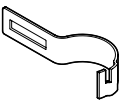
【2B】 傾斜地ストレート継手セット (H-2400～H-4000用)

名 称	略 図	員 数		
		端部	中間部	コーナー部
傾斜地ストレート継手		2	4	—
傾斜地コーナー用 ストレート継手		—	—	4
傾斜地コーナー金具		—	—	4
継手固定金具		2	4	4
【2B-1】 M8×75角根ボルト		2	2	2
【2B-2】 M8×25角根ボルト		2	4	4
【2B-3】 M8×16六角ボルト		—	—	4
【2B-4】 M8用六角ナット		4	6	10
【2B-5】 M8用平座金		4	6	14
取付説明書〈C344〉	—	1	—	—

【3A】 バンドセット(H-600～H-2000用)

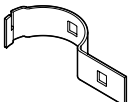
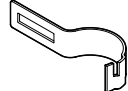
名 称	略 図	員 数											
		端部				中間部				コーナー部			
		H-600 H-800	H-900 H-1000 H-1200	H-1500 H-1800	H-2000	H-600 H-800	H-900 H-1000 H-1200	H-1500 H-1800	H-2000	H-600 H-800	H-900 H-1000 H-1200	H-1500 H-1800	H-2000
中間バンド(φ50.8)		—	—	—	—	2	4	6	8	—	—	—	—
端部バンド(φ50.8)		2	4	6	8	—	—	—	—	4	8	12	16
【3A-1】 M8×25角根ボルト		1	2	3	4	2	4	6	8	2	4	6	8
【3A-2】 M8用六角ナット		1	2	3	4	2	4	6	8	2	4	6	8
【3A-3】 M8用平座金		1	2	3	4	2	4	6	8	2	4	6	8

【3B】 バンドセット(H-2400～H-4000用)

名 称	略 図	員 数								
		端部			中間部			コーナー部		
		H-2400	H-3000	H-4000	H-2400	H-3000	H-4000	H-2400	H-3000	H-4000
中間バンド(φ60.5)		—	—	—	8	12	16	—	—	—
端部バンド(φ60.5)		8	12	16	—	—	—	16	24	32
【3B-1】 M8×25角根ボルト		4	6	8	8	12	16	8	12	16
【3B-2】 M8用六角ナット		4	6	8	8	12	16	8	12	16
【3B-3】 M8用平座金		4	6	8	8	12	16	8	12	16

■ つづき

【4】 控柱用取付部品セット(H-4000用)

名 称	略 図	員 数
		端部・中間部・コーナー部 H-4000
控柱接続バンド(φ60.5)		2
端部バンド(φ60.5)		2
【4-1】M8×75角根ボルト		1

【4】 つづき

名 称	略 図	員 数
		端部・中間部・コーナー部 H-4000
【4-2】M8×25角根ボルト		1
【4-3】M8用六角ナット		2
【4-4】M8用平座金		2
【4-5】M8用バネ座金		1
【5】 小口キャップ		
名 称	略 図	員 数
小口キャップ		23

1. 基本寸法図

1-1 H-600～2000

※図はH-1200を示します。

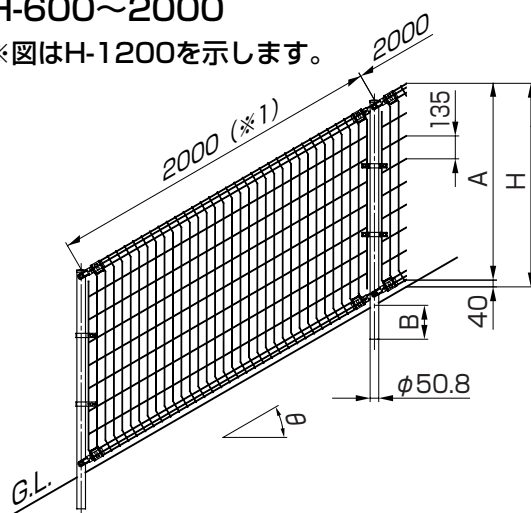


表1-1

呼称\寸法	H	A	B
H600	600	560	200
H800	800	760	200
H900	900	860	200
H1000	1000	960	200
H1200	1200	1160	200
H1500	1500	1460	250
H1800	1800	1760	300
H2000	2000	1960	300

1-2 H-2400～4000

※図はH-3000を示します。

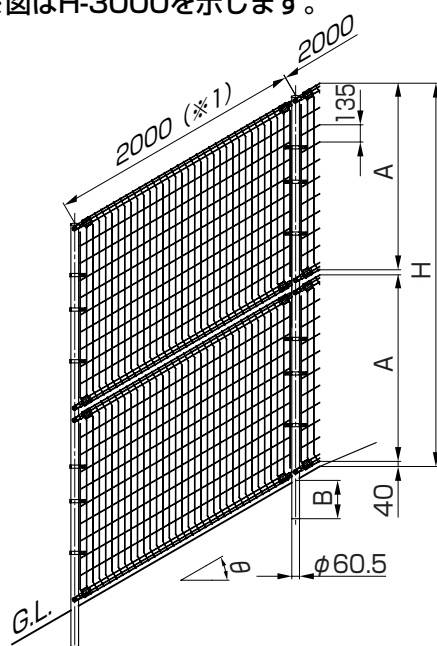


表1-2

呼称	寸法	H	A	B
H2400		2400	1160	300
H3000		3000	1460	300
H4000		4000	1960	500

ポイント

- 支柱芯々寸法は2000mmの間隔で施工してください。(※1)
- 支柱の水抜き孔は敷地側に向けてください。
- 対応角度は0°～35°です。
- 12.5°以上の傾斜本体に関しては、支柱に干渉すると思われる部分を切り落としてあります。ただし、コーナー傾斜等現場の状況で干渉する場合は、適宜本体の当る部分を切り落としてください。

2. 基礎の施工

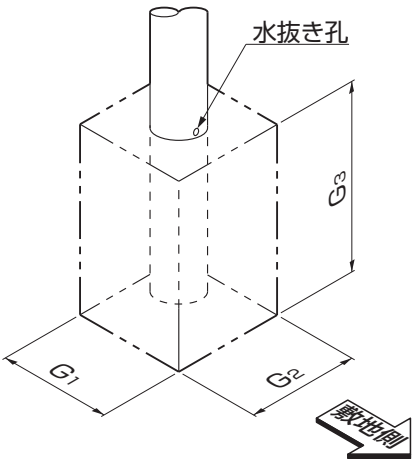


表2-1 参考基礎寸法

H	G ₁	G ₂	G ₃
600	180	180	450
800	180	180	450
900	180	180	450
1000	180	180	450
1200	180	180	450
1500	180	180	450
1800	180	180	450
2000	250	250	450
2400	300	300	500
3000	300	300	600
4000	500	500	900

- ①支柱位置を決め、基礎用の穴を掘り、底に栗石を入れてよく突き固めてください。
- ②基礎を埋込み、グラツキのないよう完全に固定してください。
- ③向きに注意して基礎穴に支柱を差込んでください。
- ④支柱のレベル、水平、垂直を確認しモルタルを支柱脚部に流し込みよく突き固めてください。
- ⑤モルタルが完全に硬化するまで十分に養生してください。

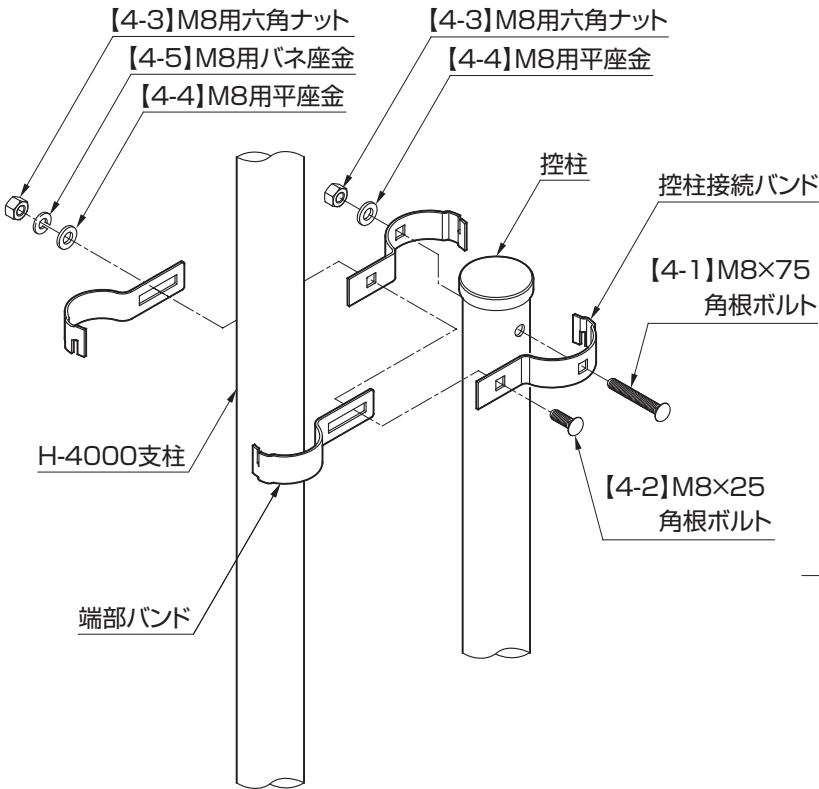
⚠ 注意

- 独立基礎は地耐力98KN/m²（長期）と仮定したときの参考寸法です。（表2-1参照）
- 施工時には現場の地盤に合わせて検証してください。地盤の状況によっては倒壊し、事故につながるおそれがあります。

🔑 ポイント

- 支柱の水抜き孔は敷地側に向けてください。
- H-4000の場合は「3.控柱の施工」を合せて参照してください。

3. 控柱の施工



- ①高尺H-4000支柱と控柱を端部バンドと控柱接続金具で組付けてください。

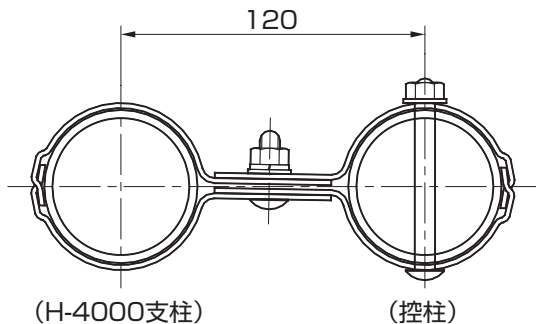
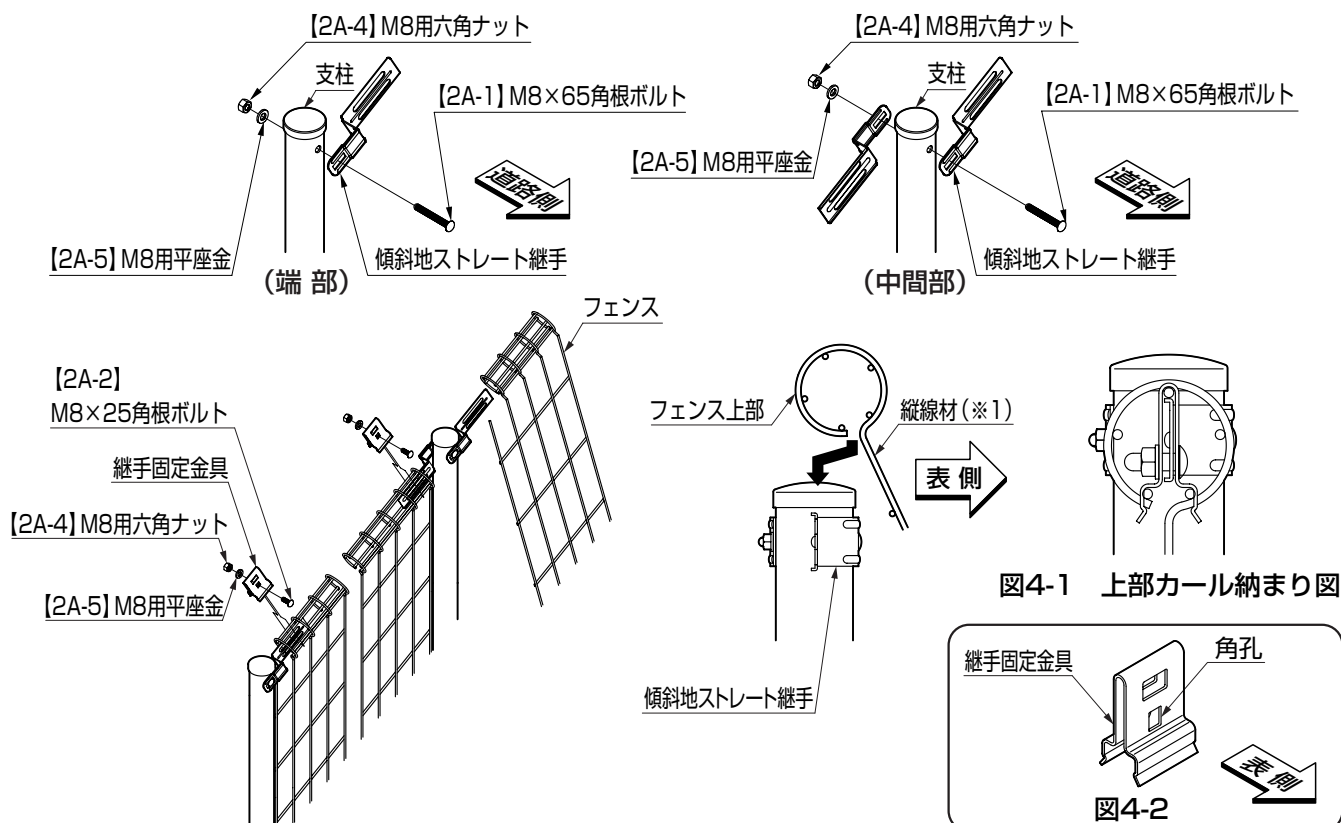


図3-1 支柱+控柱納まり図

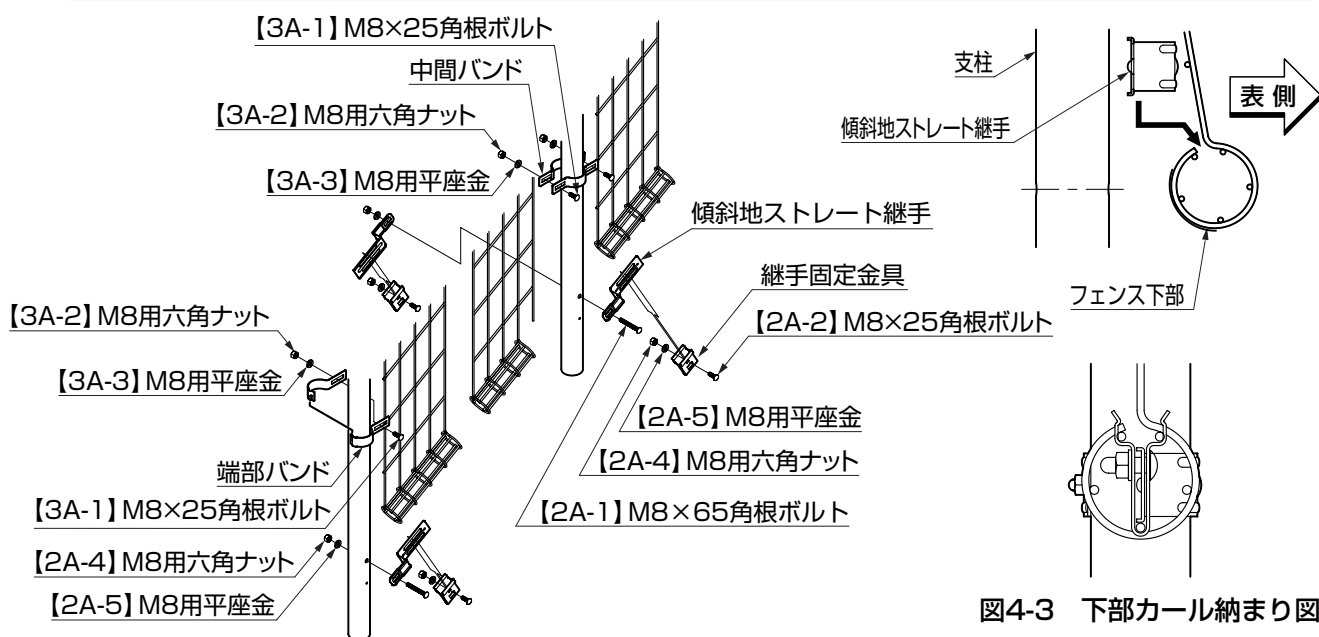
4. 端部、中間部の施工 (H-600～H-2000用)



- ①支柱の上部に傾斜地ストレート継手を固定してください。
- ②フェンス本体を傾斜地ストレート継手に仮置きし、継手固定金具を仮止めしてください。

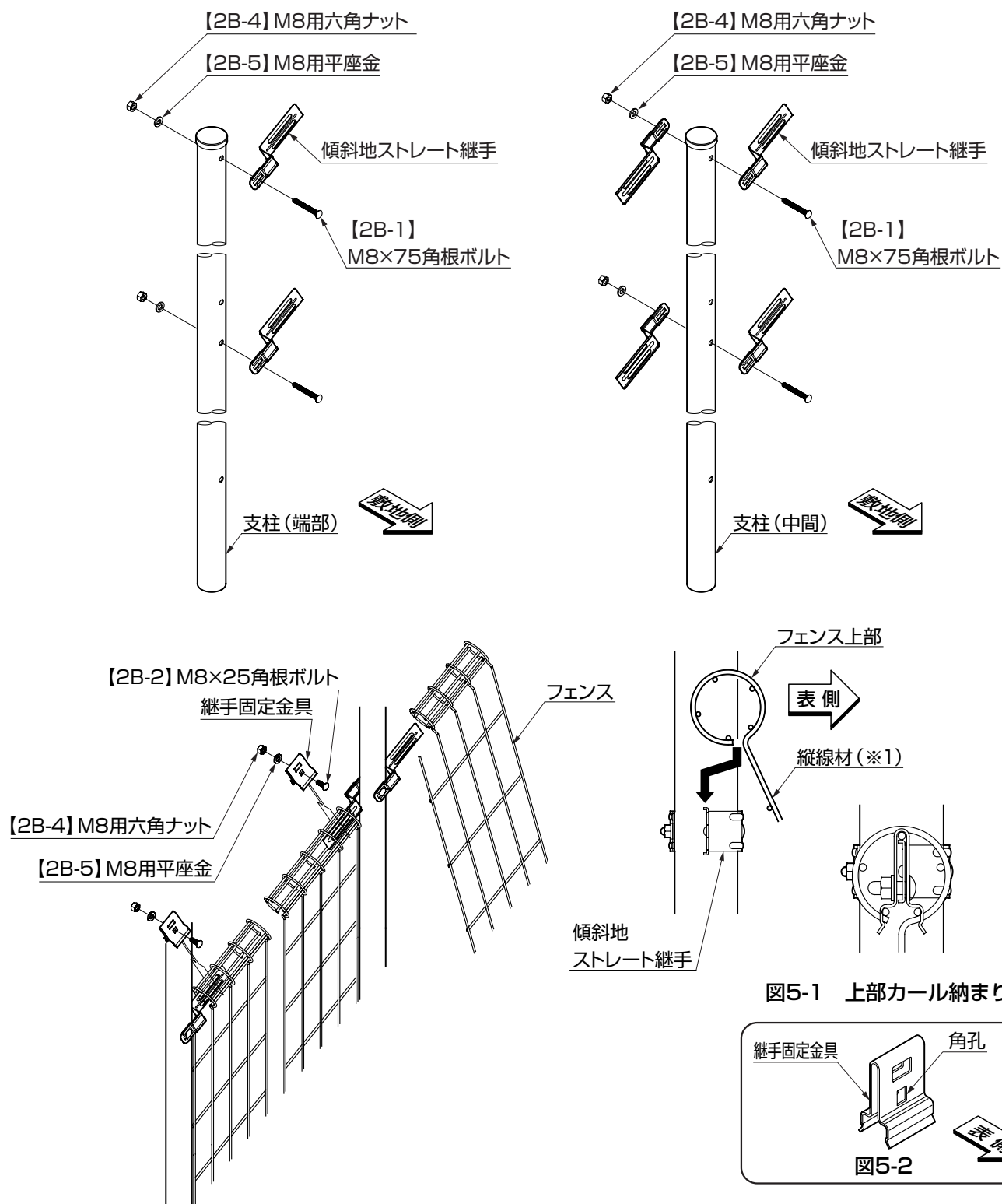
ポイント

- フェンス本体パネル縦線材が表側です。(※1)
- 継手固定金具は、角孔が表側です。(図4-2参照)



- ③フェンス下部に傾斜地ストレート継手を差込み、継手固定金具を仮止めし、支柱に取付けてください。
- ④支柱とフェンスの隙間を調整後、組付ボルトを固定してください。
- ⑤端部バンド、中間バンドを取付けてください。

5. 端部、中間部の施工 (H-2400~H-4000用)



- ①支柱の上部（上から1番目、3番目の取付孔）に傾斜地ストレート継手を固定してください。
- ②フェンス本体を傾斜地ストレート継手に仮置きし、継手固定金具を仮止めしてください。

ポイント

- フェンス本体パネル縦線材が表側です。(※1)
- 継手固定金具は、角孔が表側です。(図5-2参照)

5. (つづき)

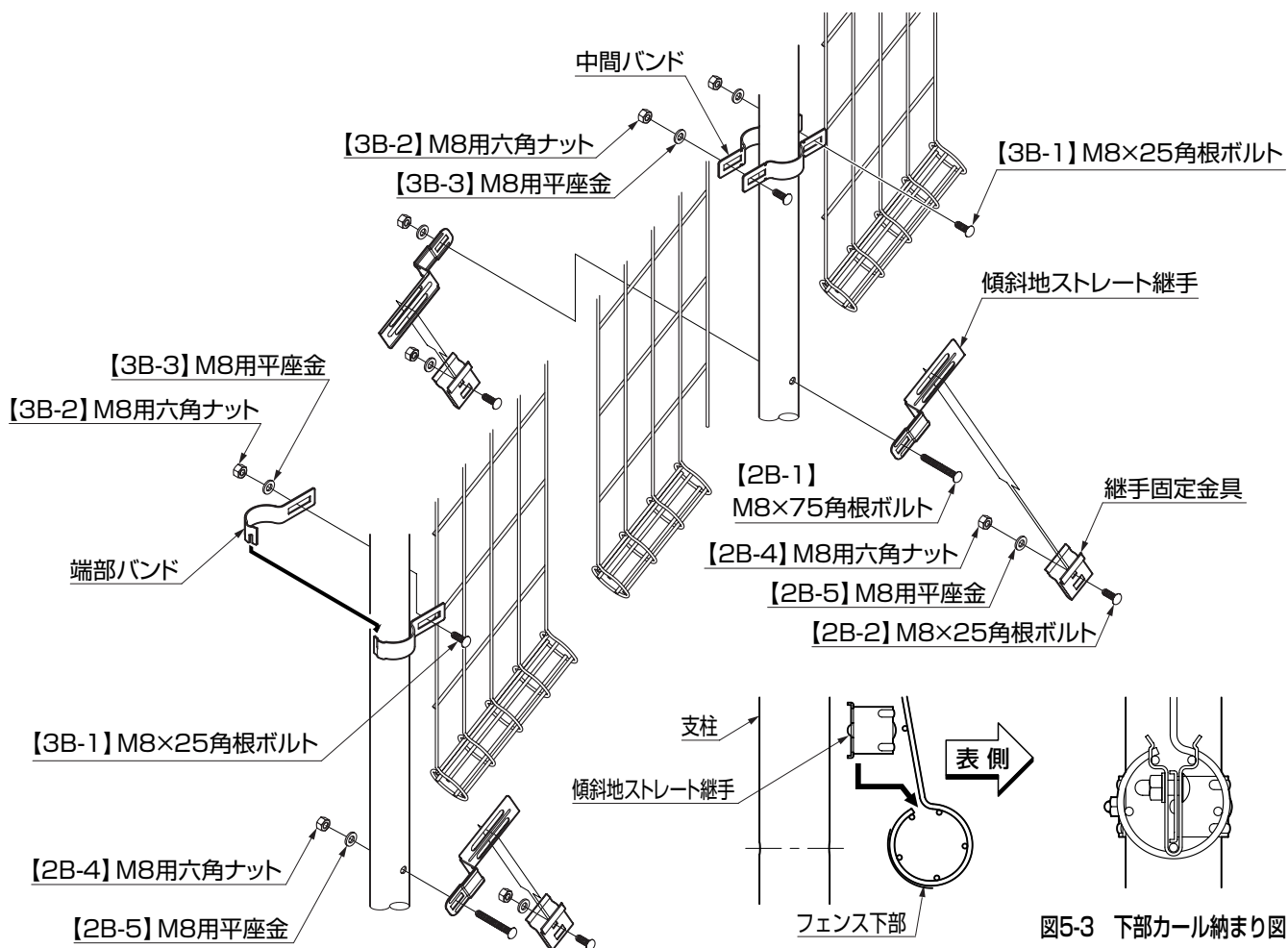


図5-3 下部カール納まり図

- ③フェンス下部に傾斜地ストレート継手を差込み、継手固定金具を仮止めし、支柱に取付けてください。
- ④支柱とフェンスの隙間を調整後、組付ボルトを固定してください。
- ⑤端部バンド、中間バンドを取付けてください。
- ⑥フェンス本体の1段目を施工後、2段目を取付けてください。

6. フェンスの切り詰め

※図は右上がり傾斜フェンス

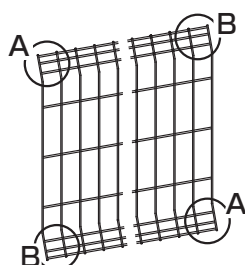


図6-1 フェンス角度:2.5°~10°

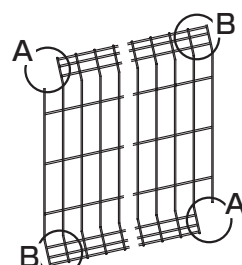


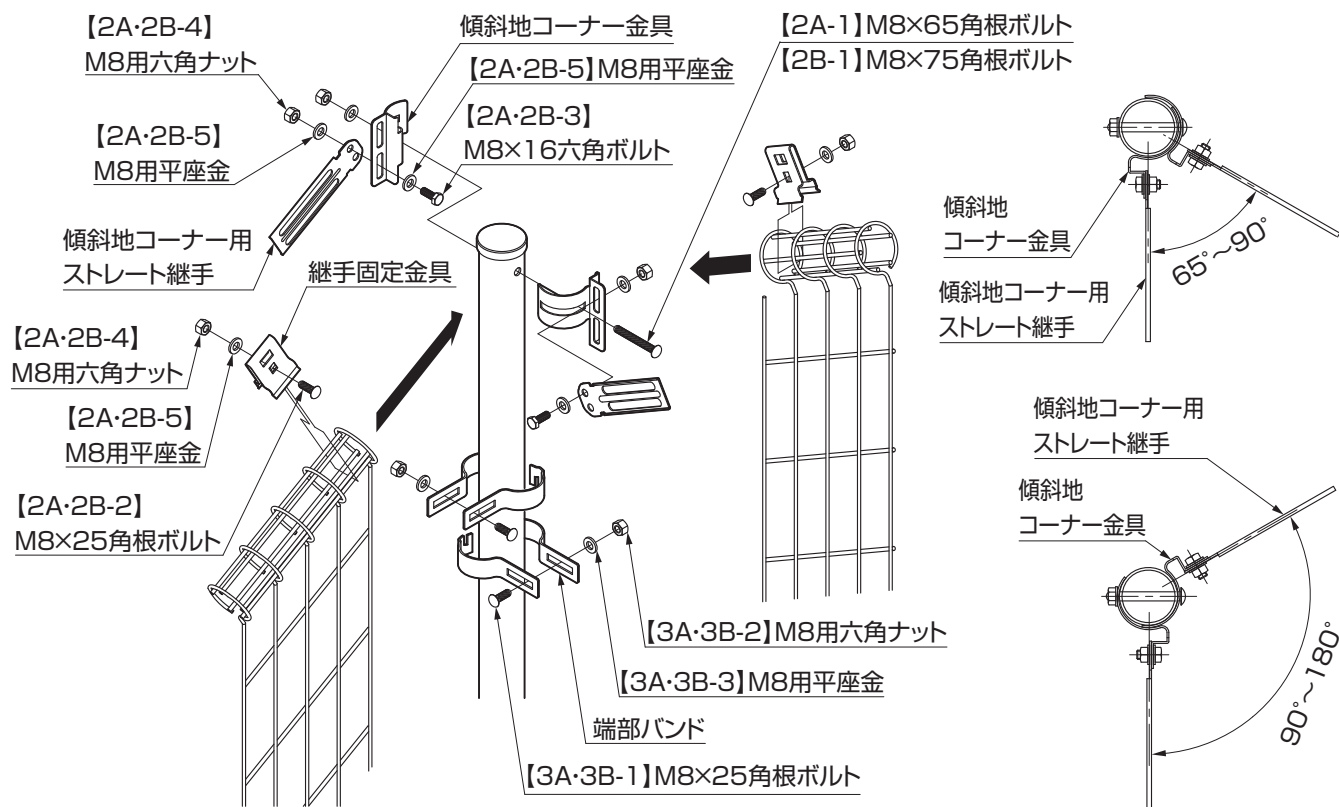
図6-2 フェンス角度:12.5°~35°

- ①支柱とフェンスが当たる場合、コーナー納まりの場合には、フェンスパネルのA部またはB部を切り落としてください。
※フェンス角度が12.5°~35°のA部は、あらかじめ支柱に当たる部分を切り落としてあります。

⚠ 注意

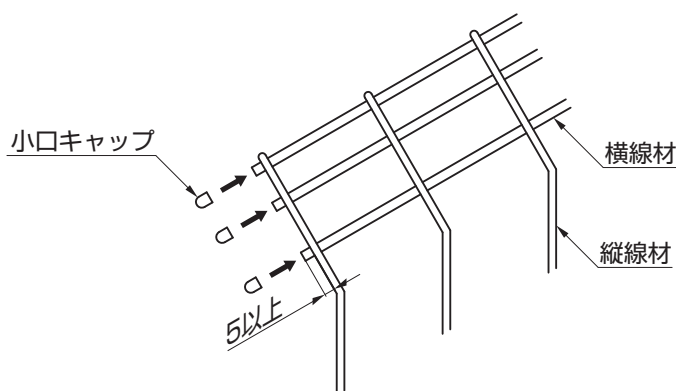
- フェンスを切断した時には、必ず小口キャップを取付けてください。ケガをするおそれがあります。
- 小口キャップの取付けは、P.8「小口キャップの取付け」を参照してください。

7. コーナー部の施工



- ① 傾斜地コーナー金具を上下反転し組付け、コーナーの角度調整をしてください。
- ② 傾斜地コーナー用ストレート継手を支柱上部に取付け、フェンス本体を仮置きし、端部、中間部の施工と同様に他の部品を組付けてください。
- ③ コーナー部の部品と支柱の固定は支柱とフェンス本体を仮組みしてから行ってください。

8. 小口キャップの取付け



- ① 現場でフェンス本体の切り詰めを行う場合は、縦線材より5mm以上横線材を残して切断し、必ず小口キャップを取付けてください。

⚠ 注意

- フェンスを切断した時には、必ず小口キャップを取付けてください。ケガをするおそれがあります。

取説コード

C344

JZZ612770D
200604A_1001
201612E_1049